

事務事業評価表 平成24年度

政策 豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実  
 施策 市民スポーツ活動の充実  
 基本事業 スポーツ・レクリエーション機会の充実

事業名 **大麻体育館管理運営事業**

[0509]

部名	教育部	事業開始年度	平成 - 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	平成 - 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 大麻体育館
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 施設の維持管理・運営を適切に行い、スポーツに親しむ場を提供する。
	(事務事業の内容、やり方、手段) 施設の管理運営を指定管理者に委託する。
	手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	指定管理委託料	千円	33,383	24,728	24,728	24,728
活動指標2						
成果指標1	利用者数	人	142,758	135,098	135,547	132,500
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	33,383	24,728	24,728	24,728
正職員人件費 (B)		千円	415	403	401	405
<b>総事業費 (A) + (B)</b>		<b>千円</b>	<b>33,798</b>	<b>25,131</b>	<b>25,129</b>	<b>25,133</b>

費用内訳	
23年度	委託料 24,728千円

# 事業を取り巻く環境変化

事業開始  
背景

事業を  
取り巻く  
環境変化

## 23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業  
妥当である  
妥当性が低い

理由・  
根拠は？

市民がスポーツに親しむ機会を提供することにより、市民の健康維持やスポーツの普及・促進につながっており、妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい  
貢献度ふつう  
貢献度小さい  
基礎的事務事業

理由・  
根拠は？

市民の身近にあるスポーツ施設として活動場所を提供しており、特に平成10年度に開設したトレーニング室は利用者数が多く、市民の健康づくりに対する意識が高くなってきている。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

あがっている  
どちらかといえばあがっている  
あがらない

理由・  
根拠は？

学校週休2日制により児童生徒や親子連れの利用者が増えているとともに、高齢者も余暇の時間をスポーツに費やす傾向が見られ、市民皆スポーツという大きな目標に向け、成果が上がってきている。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大  
成果向上余地 中  
成果向上余地 小・なし

理由・  
根拠は？

スポーツ振興団体の下、38のクラブ団体が登録して活動しており、また、一般の利用者も多く、地区のスポーツ活動が活発であることから、成果が向上する余地がある。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある  
ない

理由・  
根拠は？

平成18年度より指定管理者制度を導入した。